

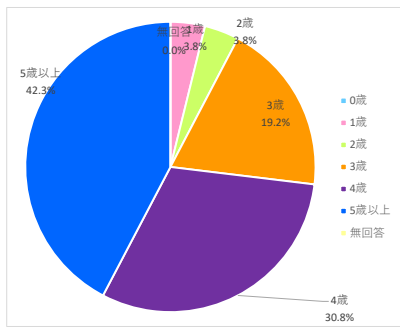
保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 4年2月18日

事業所名 アートチャイルドケアSEDスクール枚方長尾

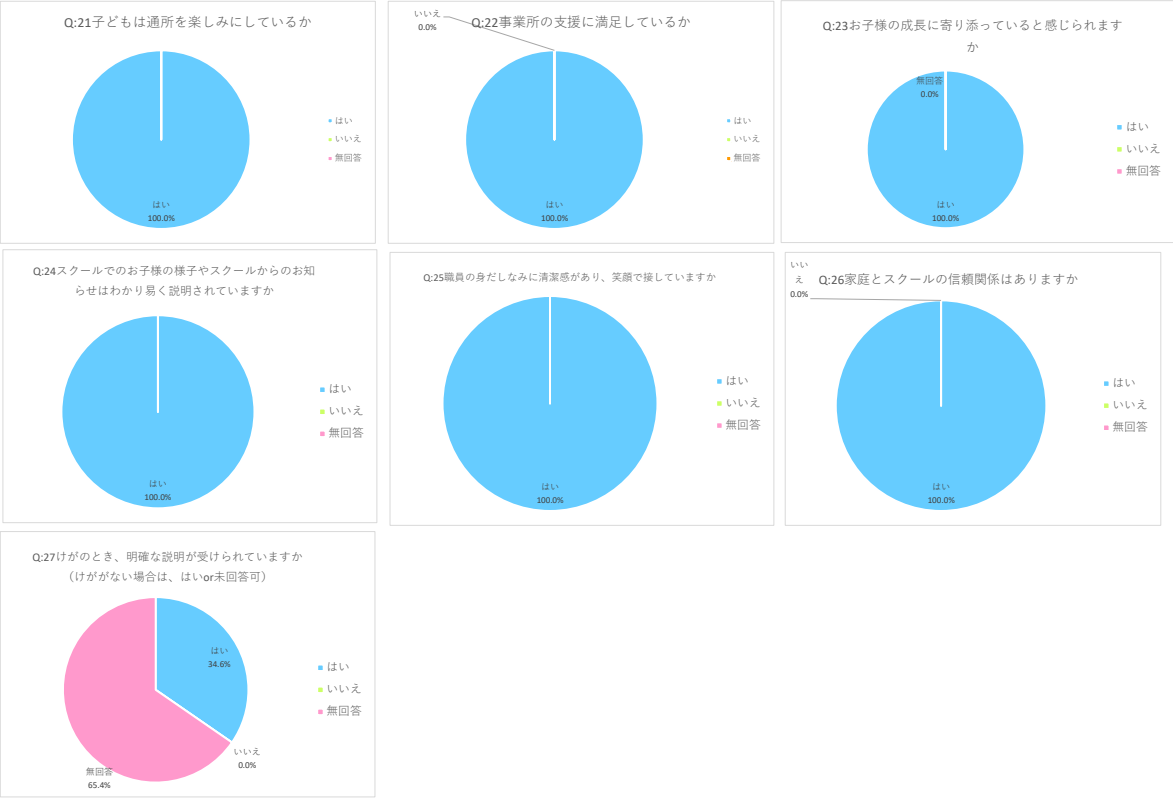
保護者等数(児童数) 35 回収数 26 割合 74.3%

年齢構成	人数	割合
0歳	0	0.0%
1歳	1	3.8%
2歳	1	3.8%
3歳	5	19.2%
4歳	8	30.8%
5歳以上	11	42.3%
無回答	0	0.0%
合計	26	



		チェック項目	割合					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答		
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	84.6%	11.5%	3.8%	0.0%	0.0%	・スペースは十分とは言えない。活動の内容によっては子供同士がぶつかりそうな場面がある。 ・1→3人だと狭い、ぶつかる。2→先生による。 ・いつもすみずみまでとてもきれいに清掃されている。	・今まで通りプログラム内容を考慮し、環境設定を行ってセッションを行う。個室の活用を積極的に行う。 ・各指導員のスキルアップが必要。新しい指導員には慣れるまでフォローをする。知識の共有を行う。カンファレンスで共通認識を持つようにします。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	92.3%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	・療育前、先生とスケジュール確認を行い、ひとつの項目が終わるとその都度ホワイトボードを確認する。療育中もホワイトボードが本人だけでなく、保護者も確認できて分かりやすい。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がい特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	96.2%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	・スクール自体は少し狭い印象もありますが、子供たちが暮れ回ることを思うとよいのかな？と思います。整理整頓されており、いつもキレイにされています。 ・プランコをしている時に、他の児童にあたりそうになったりする事がある。先生がよく見て下さっているのでケガ等はないが、もう少しスペースがあればなあと感じます。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・保育園との電話連絡を定期的に行ってもらえるので、担任の先生とも日常生活に療育の内容をどう活かすか相談できる。 ・毎回ちがうプログラムを考えて下さりありがたい。また、苦手項目に関しては再チャレンジすることで成長を確認することができる。個々の性格や苦手な部分を覚えて下さりとても助かっている。	・振り返りの時間以外でお話がある時は指導員かスクール長にいつでも良いので声をかけて頂けたら日程を調整致します。 ・今後コードマニュアルを使用して掲示物を発信していきます。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	88.5%	0.0%	0.0%	11.5%	0.0%	・その子に合った内容を考えて頂いているなと思うのと、先生方の情報共有がとてもされており、一貫した対応をして頂いていると思います。子供はどの先生に対応頂いても安心してセッションに取り組めているようです。幼稚園とも連携して頂き、情報共有して頂いています。	
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流をする機会があるか	65.4%	3.8%	7.7%	23.1%	0.0%		
保護者 への 説明 等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・個別面談はセッションがおわった振り返りの時だけなので別に時間を作ってもらえるとより良いと思う。振り返りは基本はセッションの話なので時間も限られているので、 ・スクール内掲示板はあるが、アプリでの発信もあれば便利だと思います。（掲示物を見落としがちになってしまうため）	・振り返りの時間以外でお話がある時は指導員かスクール長にいつでも良いので声をかけて頂けたら日程を調整致します。 ・今後コードマニュアルを使用して掲示物を発信していきます。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	12	保護者に対して家族支援が行われているか	80.8%	11.5%	0.0%	7.7%	0.0%	・家での困り事も専門知識のある先生方にアドバイスを頂けて助けられている。	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・12～14→療育後毎回振り返りの時間が設けられ、日々の状況や悩みなどを共有できている。子どもを理解して下さり、子どもに合った助言をもらえています。	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	92.3%	0.0%	3.8%	3.8%	0.0%	・セッション終了時には、その日の振り返りを行ってもらい、親から見た視点と先生方から見た視点との異なりを感じることが出来ます。「このように考えてあげたり、受け取ってあげたいのだな」と思う事が多いです。普段の生活や幼稚園での生活についても話を聞いてもらえるので、より理解を深めて頂いています。	
	15	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	16	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	17	定期的にお便りやスクール内掲示、ホームページ等で、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信されているか	73.1%	11.5%	0.0%	15.4%	0.0%		
	18	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	92.3%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%		
非常 時 等 の 対 応	19	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	61.5%	11.5%	0.0%	26.9%	0.0%	・スクール内の緊急避難マップ確認しています。	
	20	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	42.3%	7.7%	0.0%	50.0%	0.0%		

		チェック項目	割合			ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	いいえ	無回答		
満足度	21	子どもは通所を楽しみにしているか	100.0%	0.0%	0.0%	・まだ通って3回目ですが、手作りのおもちゃが素晴らしいです。フェルトで作られたおもまごとの食材に、毎回ペットボトルやダンボールでアイディアの詰まったおもちゃなど凄いです。お店では売ってなく、見たこともないので娘は楽しそうに遊んでいます。 ・保育園に迎えに行くとき「セッドの！セッドの！」とココニコしてジャンプしています。 ・子供の苦手なところ、得意なところ、別のプログラムでどこをつまずいたかなど覚えていて下さり、且つ、こちらが相談した内容もいつも先生間で共有されていることに感謝している。 ・子どもは通所を楽しみにし、活動を楽しむだけでなく先生方のことも信頼し、好意を持っている。 ・先生の方々にはとても感謝しています。ここに通うことができてよかったです。 ・通い始めた頃より、慣れてしまったり、年齢的にズル賢くなり、言い訳や拒否をする事もありますが、通所自体はいつも楽しみにしています。グループにももう少し積極的に参加できるようになったらいいなと思います。先生方は皆さんいつも親身になって頂いています。	
	22	事業所の支援に満足しているか	100.0%	0.0%	0.0%		
その他	23	お子様の成長に寄り添っていると感じられますか	100.0%	0.0%	0.0%		
	24	スクールでのお子様の様子やスクールからのお知らせはわかり易く説明されていますか	100.0%	0.0%	0.0%		
	25	職員の身だしなみに清潔感があり、笑顔で接していますか	100.0%	0.0%	0.0%		
	26	家庭とスクールの信頼関係はありますか	100.0%	0.0%	0.0%		
	27	けがのとき、明確な説明が受けられていますか (けががない場合は、はいor未回答可)	34.6%	0.0%	65.4%		



*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。